

雄武中だより

【重点目標】引き出そう！育もう！膨らまそう！三つの資質と能力
「行動への意欲」「自尊感情」「周囲への感謝と愛着」

【スクールフレーズ】まだ見ぬ自分との出会いと感動

学校HP <https://oumu.schoolweb.ne.jp/0120012>

1月号

令和 7年 1月31日 (金)

発行：雄武町立雄武中学校

電話：(0158)-84-2529

ひたむきな努力は必ず成果を生む

校長 辻 正 樹

1月15日に冬休みが明け、再び学校に活気が戻ってきました。冬休み中は、保護者・地域の皆様が子どもたちの生活を見守ってくださり、ありがとうございました。おかげで大きな事故もなく、新年の学校生活をスタートさせることができました。

さて、令和6年度の登校日も3年生は残り40日余りとなり、いよいよラストスパートの時期、学校全体としてもまとめ上げの時期を迎えています。

学校では冬休み中、学習会を5日間実施しました。今回も午前中の自習室開放と午後のオンライン講習を行いました。各教科の宿題等に自主的に取り組み、真剣に自分に合った学習を進めていました。

部活動では、吹奏楽部が1月18日に行われる北見地区管楽器個人・アンサンブルコンテストに向けて、他の部も新チームとして技術の向上を目指して頑張りました。

3年生は既に公立高校への入学願書の提出も終わりました。入試までの間、勉強に向かう自分自身の心との厳しい闘いが続きます。果報はひたむきな努力で掴み取ってほしいと思います。ご家族の皆様のご苦労も大きいと思いますが、子どもたちの人生の踏ん張りどころです。子どもたちが最大限の努力をし、苦労しながらも壁を乗り越えることができるよう、サポートをお願いいたします。

1・2年生にとっては、3年生が卒業した後の雄武中学校の伝統を引き継ぐ準備期間になります。3学期の始業式では、4月に学年が1つ上がることに触れ、1年生には、「後輩から信頼される先輩になれるように意識して過ごして

ほしいこと」を、2年生には、「最高学年として後輩たちを引っ張りながらも、中学校最後の1年を充実したものにできるよう準備を進めてほしいこと」を話しました。

3年生の頑張りに合わせ、それぞれが学年相応の力を身に付けていってほしいと思います。

